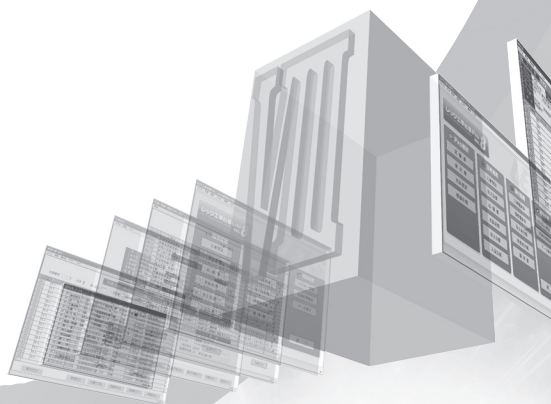


レッツ 工事台帳

version EIGHT
v.8

インストールマニュアル
スタンドアロン版

LET'S



1 インストールの前に

レッツ工事台帳をインストールする前に、次の確認を行ってください。

❶ レッツ工事台帳をインストールする機器の確認を行います。

1	CPU	Pentium III 1GHz 以上推奨
2	OS	日本語版 Windows Vista/XP/2000
3	メモリ	Windows XP/2000 512MB 以上推奨 Windows Vista 1GB 以上推奨
4	HDD	インストール時最低 200MB 以上 (別途データ領域必要)
5	ディスプレイ	解像度 1024 × 768 以上
6	ディスクドライブ	インストール時8倍速以上の CD-ROM ドライブが必要
7	プリンタ	上記OSが対応するA3が出力可能なプリンタ ※本製品は、市販されるプリンタすべての稼働を保証するものではありません。

❷ ほかのソフトが起動していないことを確認してください。

ほかのソフトが起動している場合、正常にインストールされない場合があります。
(ディスクメンテナンスやウィルス対策ソフトなどの常駐ソフトも含む)

❸ 再インストールの場合、「データ複写 (バックアップ)」を必ず行ってください。(2部以上推奨)

❶ ネットワーク経由でのインストールは、環境により失敗することがあります。ローカルの CD-ROM ドライブからインストールしてください。

❶ 長い文字数のユーザー名で Windows にログオンしている場合、環境によりインストールが失敗することがあります。

ログオンユーザー名は半角 15 文字以内、全角 7 文字以内の使用を推奨します。
インストールする時のユーザーは管理者 (Administrators) 権限を必要とします。

🔔 Windows Vista へインストールする際は、**Vista**も併せてご参照ください。

● 本書では、レッツ工事台帳のインストール方法についてのみ解説しております。機能および基本的な操作方法につきましては、「レッツ工事台帳 Lite 操作マニュアル」「レッツ工事台帳 Pro 操作マニュアル」でご確認ください。

● 本書では「レッツ工事台帳 Pro」の画面を使用して解説しておりますが、「レッツ工事台帳 Lite」も設定、操作方法は同じです。

● 本書の内容に関しては、訂正・改善のため、予告なしに変更することがあります。

● Windows およびマイクロソフト社に関する商標は、Microsoft Corporation の登録商標または商標です。

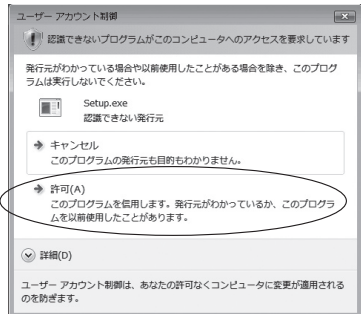
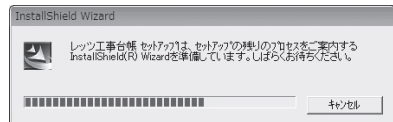
2 インストール作業手順

レッツ工事台帳のインストールは次の手順で行います。

- ① CD-ROMドライブにレッツ工事台帳のCD-ROMをセットすると自動的にインストーラが起動します。

[Vista] 右のような確認メッセージが表示されることがあります。「許可(A)」をクリックしてください。

- ② 下の画面が表示されますので [次へ] ボタンをクリックします。

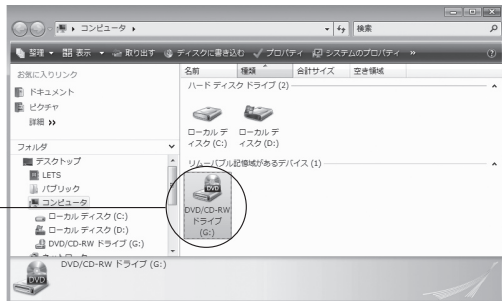


インストーラが自動的に起動しない場合には？

インストーラが自動起動しない場合には、次の方法で起動します。

- ① 「(マイ) コンピュータ」を開きます。

- ② CD-ROMをセットしたドライブをダブルクリックします。

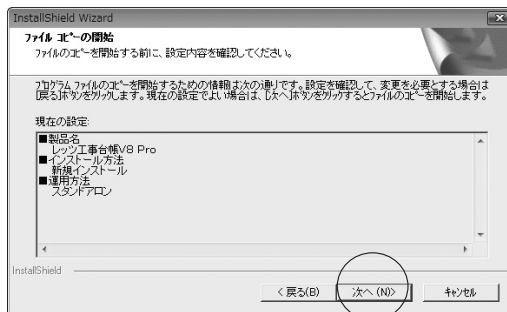


- ③ ②で起動しない場合には「Setup.exe」というファイルがありますので、ダブルクリックします。



③ 右の画面が表示されます。

現在の設定内容を確認し、「次へ」ボタンをクリックしてください。



新規インストール ご使用のパソコンに初めてレッツ工事台帳をインストールする場合、いったんレッツ工事台帳を削除したパソコンにCDをセットした場合に選択されます。(← ④に進みます)

再インストール レッツ工事台帳がインストールされているパソコンにCDをセットした場合に選択されます。レッツ工事台帳のプログラムおよび初期データをインストールします。(← P.5 ⑤に進みます)

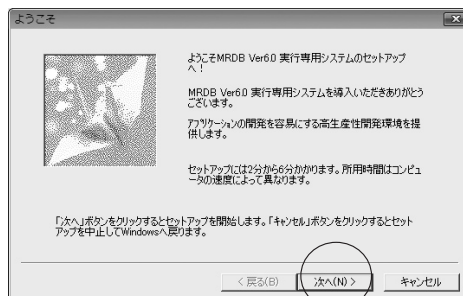
① すでに入力してあるデータはそのまま残りますが、安全のために必ずバックアップを取ったあとで実行してください。

② レッツ工事台帳が起動していない状態で実行してください。

④ (新規インストールの場合のみ)

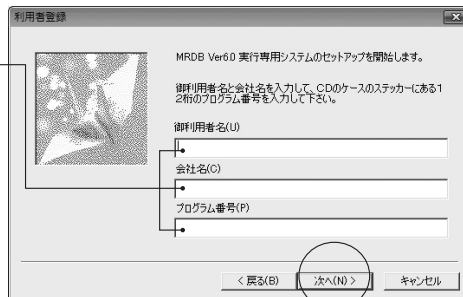
新規インストールの場合、レッツ工事台帳の実行システム「MRDB ランタイム」がインストールされます。画面の指示に従って進めてください。

① 右の画面が表示されますので、「次へ」ボタンをクリックします。



② 「御利用者名」「会社名」「プログラム番号」をそれぞれ入力し、「次へ」ボタンをクリックします。

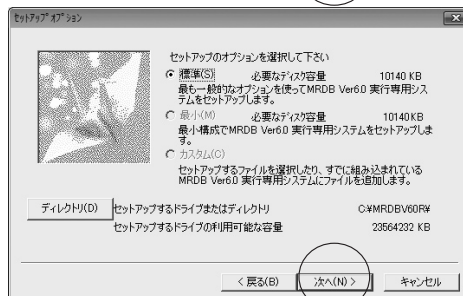
🔔 プログラム番号はCD-ROMに同梱のプログラムライセンス証に記載されています。半角で入力してください。



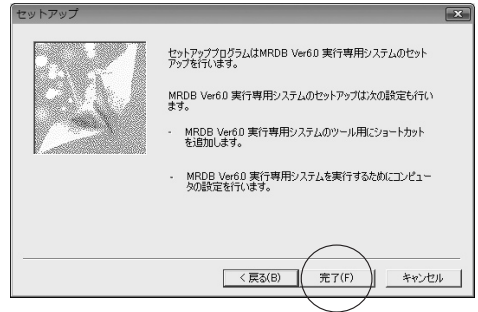
③ 右の画面が表示されますので「次へ」ボタンをクリックします。

🔔 [ディレクトリ] ボタンをクリックすると必要に応じてセットアップするドライブが指定できます。

🔔 ディレクトリは変更しないでください。

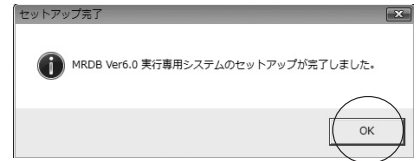


- ④ 右の画面が表示されますので [完了] ボタンをクリックするとインストールが開始されます。



- ⑤ インストールが正常に完了すると右の画面が表示されます。[OK] をクリックしてください。

🔔 引き続きレッツ工事台帳のシステムのインストールが開始されます。



- ⑤ レッツ工事台帳のインストールが開始されます。

🔔 [キャンセル] は押さないでください。



- ⑥ 正常に終了すると右の画面が表示されます。[完了] ボタンをクリックしてください。



以上でレッツ工事台帳のインストールは完了です。

Windows のプログラムメニュー ([スタート] → [プログラム]) に「レッツ工事台帳」が追加されます。レッツ工事台帳はここから起動します。



- Vista** インストール完了後、右のような確認メッセージが表示される場合があります。メッセージ上ではインストールが失敗したような内容ですが、正しくインストールされておりますので、「このプログラムは正しくインストールされました」をクリックしてください。



1 レッツ工事台帳のアンインストール

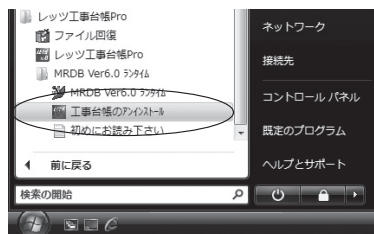
ここではシステムのアンインストール方法を解説します。

インストール作業が正常に終了した方は行う必要はありません。

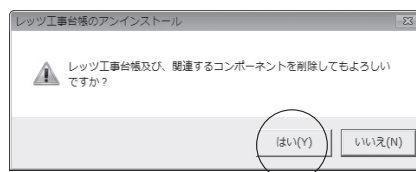
❶ 重要なデータはあらかじめバックアップを取っておいてください。

❶ レッツ工事台帳のアンインストールを実行します。

① [スタート]→ [プログラム]→ [レッツ工事台帳]→ [MRDB Ver6.0 ランタイム]→ [工事台帳のアンインストール] を実行します。

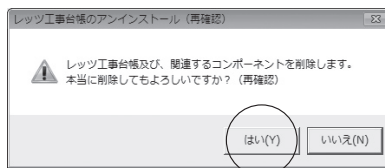


② 右のメッセージが表示されますので [はい] をクリックします。

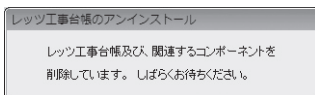


③ 再確認メッセージが表示されます。

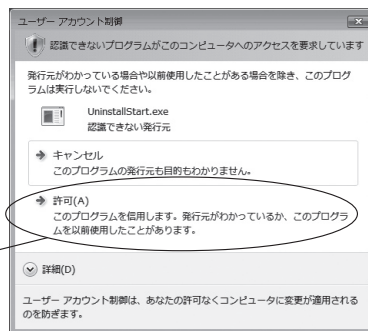
本当に削除する場合は、[はい] をクリックします。



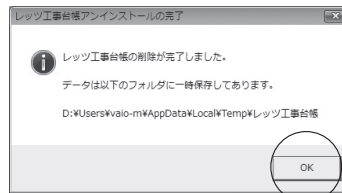
❷ レッツ工事台帳のアンインストールが開始されます。



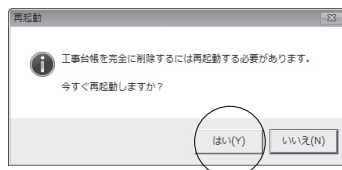
Vista 右のような確認メッセージが表示されることがあります。「許可(A)」をクリックしてください。



❸ アンインストールが完了すると右の画面が表示されます。メッセージの内容を確認の上、[OK] ボタンをクリックしてください。



❹ 最後にレッツ工事台帳を完全に削除するため、再起動を促すメッセージが表示されます。[はい] をクリックしてください。



以上でレッツ工事台帳のアンインストールは完了です。

補足 2 PC入替作業手順

PC を入れ替えるときの方法を解説します。

〔旧PC〕：今現在お使いになっている PC で行う作業

〔新PC〕：入替先の PC で行う作業

①〔旧PC〕 現データのバックアップ（必ず実行してください!）

メインメニューのメニューバー [ファイル] → [データ複写] を実行します。

安全のため、2部以上取ることを強く推奨します。

既にバックアップを取ってあれば、次へ進んでください。

②〔旧PC〕 レッツ工事台帳のアンインストール

←P.6 「レッツ工事台帳のアンインストール」に従い、アンインストールを行ってください。

③〔新PC〕 レッツ工事台帳のインストール

←P.3 「インストール作業手順」に従い、インストールを行ってください。

④〔新PC〕 新規会社データ作成

レッツ工事台帳を起動し、メインメニューのメニューバー [ファイル] → [新規会社データ作成] を実行します。

実際にご使用になる会社名で作成してください。

環境設定画面が表示されましたら、開始日(本日で結構です)のみ入力し、承認します。

⑤〔新PC〕 データ復帰

①の処理でとったバックアップデータを使用します。

メインメニューのメニューバー [補助] → [データ復帰] を実行します。

以上で PC 入替作業は完了です。



株式会社レッツ

<http://www.lets-co.com>